EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

JAE + AH CITED BY APPLICANT

PUBLICATION NUMBER

57010593

PUBLICATION DATE

20-01-82

APPLICATION DATE

20-06-80

APPLICATION NUMBER

55084811

APPLICANT: MITSUBISHI ELECTRIC CORP:

INVENTOR:

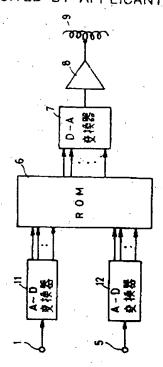
OFUNE HIDEKI;

INT.CL.

H04N 9/28

TITLE

CONVERGENCE CIRCUIT



ABSTRACT :

PURPOSE: To obtain a circuit which is not influenced by a variation of picture plane width or deflection frequency, by designating an address in which a correcting data is stored, in accordance with a digital value which has been obtained by converting the voltage correlated to horizontal and vertical deflection currents.

CONSTITUTION: Voltage being in proportion to a horizontal or vertical deflection current is induced from resistances which have been connected in series to a deflection coil, or a pickup transformer, and is inputted to a terminals 1 and 5. A/D converters 11, 12 convert the voltage being in proportion to horizontal and vertical deflection currents, to a digital value, respectively, and supply it to an ROM6 as horizontal and vertical address signals. Accordingly, since an address corresponding to a position of an electronic beam is designated, the ROM6 reads out a correcting data which has been stored in advance in its address, changes it to analog by a D/A converter 7, and gives it to a current amplifier 8. A correcting magnetic field is generated by providing an output of the amplifier 8 to a convergence coil 9. In this way, a correcting data is read out exactly, and a convergence correction having a high accuracy is excuted.

COPYRIGHT: (C)1982,JPO&Japio

(19 日本国特許庁 (JP)

① 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A)

昭57—10593

©Int. Cl.³ H 04 N 9/28 識別記号

庁内整理番号 7170-5C 砂公開 昭和57年(1982)1月20日

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 3 頁)

ᡚコンパーゼンス回路

②特

頭 昭55-84811

@出

願 昭55(1980)6月20日

⑦発 明 者 中西一王

尼崎市南清水字中野80番地三菱 電機株式会社通信機製作所内 ⑫発 明 者 小舟英喜

尼崎市南清水字中野80番地三菱電機株式会社通信機製作所內

⑪出 願 人 三菱電機株式会社

東京都千代田区丸の内2丁目2

番3号

個代 理 人 弁理士 葛野信一

外1名

明 細 氰

1、発明の名称

コンパーゼンス回路

2、特許請求の範囲

水平偏向コイルに流れる偏向電流波形に相関する電圧入力を受けて、ディジタル値に変換する第 1のアナログーディジタル変換手段、

垂直偏向コイルに流れる偏向電流波形に相関する電圧の入力を受けて、ディジタル値に変換する 第2のアナログーディジタル変換手段、

水平方向および垂直方向のコンパーゼンス補正 用データを設定記憶し、前記第1のアナログーディジタル変換手段のうち少なくとも一方の出土で カシタル変換手段のうちルなくとも一方の出土で カンス指正データ配億用メモリからに 前記補正データ配億用メモリからで かパーゼンス補正用フタにあるいてマ とれていてが は、なされてマ は、ないないで は、ないないで は、ないないで は、ないないないで は、ないないないないない。 と、ないないない。 は、ないないないないないない。 は、ないないないないないない。 は、ないないないないないない。 またコンパーゼンス 回路。

3、発明の詳細な説明

この発明はコンバーゼンス回路に関し、特に適 正なコンバーゼンス補正が得られるように改良し たコンバーゼンス回路に関する。

周知のように、デルタ配列の3配子銃を有するシャドーマスク形カラーブラウン管においては、水平、垂直の偏向電流波形または帰線パルスを、受動案子または能動案子を含んだ回路で波形整形した後、コンバーゼンスコイルに加えることによって、コンバーゼンス補正を行なつている。

での1周期間において、ブラウン管の水平方向を 複数の画業に分割した数に相当する回数だけオン ーオフ動作するスイッチ手段を含む。このスイッ チ手段のオンーオフ動作によつて出力されるパル ス出力が、クロックパルスとして水平アドレスカ ウンタ3に与えられる。水平アドレスカウンタ3 は、水平開線パルスの入力によつてリセットされ、 クロックパルス入力がある毎に計数動作してその 計数値を水平アドレスとしてROM6に与える。 一方、垂直アドレスカウンタ4は、入力端子5に 垂直帰線パルスが与えられる毎にリセットされ、 水平隔線パルスが与えられる毎に計数動作する。 垂直アドレスカウンタ 4 の計数値が垂直アドレス としてROM6に与えられる。このROM6は、 ブラウン管の画面(またはスクリーン)上の水平 方向および垂直方向の各補正点のデータを予め設 定記憶している。そして、電子ピームの走査位置 に相関して水平アドレスカウンタ 3 および垂直ア ドレスカウンタ4がアドレスを指定するとき、指 定されたアドレスに相当する補正点のデータを読 出してディジタルーアナログ(以下 D ー A)変換器 7 に与える。応じて、 D ー A 変換器 7 は、電子ビームの走査位置に相関する補正データをアナログ信号に変換し、該アナログ信号を増幅とに与える。電流増幅器 8 はアナログ信号を増幅してコンバーゼンス補正コイル 9 が駆動して補正に必要な磁界を発生する。

い欠点もあつた。

それゆえに、この発明は上述のような従来のものの欠点を解消するために成されたもので、スクリーン上で高精度にコンパーゼンス補正が行え、 偏向幅の変化や水平あるいは垂直偏向周波数の変 化によっても影響を受けないように改良したコン パーゼンス回路を提供することを目的とする。

この発明を要約すれば、水平偏向電流波形に相関する電圧をディジタル値に変換し、垂直偏向電流に相関する電圧をディジタル値に変換し、水平または垂直偏向電流に相関する電圧値のディジタル値に基づいて補正データ記憶用メモリのアドレスを指定するようにしたものである。

第2図はこの発明の一実施例のコンパーゼンス回路の回路図である。構成において、この実施例のコンパーゼンス回路は、水平偏向電流に比例した電圧をディジタル値に変換する第1のアナログーディジタル(以下A-D)変換器11と、垂直偏向電流に比例した電圧をディジタル値に変換する第2のA-D変換器12と、補正データを予め設定

記憶するメモリ(ROM)6と、D-A変換器7と、電流増幅器8とから構成される。

動作において、入力端子1には、水平偏向電流 に比例した電圧が与えられる。また、入力端子5 には、垂直偏向電流に比例した電圧が与えられる。 これらの水平または垂直偏向電流に比例した電圧 は、偏向コイルに直列に挿入された抵抗、または ピックアップトランスなどによつて導出される。 - D 変換器 11 は水平偏向電流に比例した電圧を アナログ値に変換し、水平アドレス信号としてR O M 6 に与える。また、 A - D 変換器 12 は、 水平 偏向電流に比例した電圧をディジタル値に変換し 該ディジタル値を垂直アドレス信号として R O M 6に与える。これによつて、 R O M 6 は、電子ヒ ーム位置に対応する水平アドレス信号および垂直 アドレス信号によつてアドレス指定され、指定さ れたアドレスの補正データを読出してD-A変換 器に与える。D-A変換器7は、ROM6から読 出されたディジタル値の補正データをアナログ量 に変換し、電流増幅器8に与える。電流増幅器8

は補正データに相関するアナ 量を増幅して、 補正データに相関する電流をコンパーゼンスコイル 9 に供給する。これによつて、コンパーゼンス コイル 9 はコンパーゼンス補正を行なう。

このように、水平偏向電流および垂直偏向電流に基づいて水平アドレス信号および垂直アドレス信号を作り出すことにより、電子ビームの走査位置に対応するアドレス信号を発生することができ、それによつてROMから読出される補正データが電子ビームの走査位置に対応するので高精度のコンパーゼンス補正を行なうことができる利点がある。

なお、上述の実施例では、第1および第2の A - D 変換器11, 12の出力に基づいて R O M 6 のアドレスを指定することによつて、水平偏向電流に相関する変直アドレス信号を発生する場合についず説明したが、これに替えて水平または垂直のいずれか一方のアドレス信号のみを偏向電流に相関するディンタル値で導出し、他方のアドレス信号を

M、7はD-A変換器、8は電流増幅器、9はコンパーゼンス補正コイル、11は第1のA-D変換器、12は第2のA-D変換器を示す。

代理人 葛 野 信 一 (外1名)

第1図に示すようなア 出するようにしてもよい。

特別船57- 10593(3)

以上のように、この発明によれば、補正データ記憶用メモリの説出用アドレスが偏向電流に基づいて作られるため、面面幅を変化しても補正点のずれを生じることなく、偏向周波数を変化してもコンバーゼンス補正な行なうことができるなどの特有の効果が奏される。

なお、この発明のコンパーゼンス回路は、デルタ配列の3電子銃を有するブラウン管に限らず、インライン配列の電子銃を有するブラウン管の補正にも利用できることは言うまでもない。
4、図面の簡単な説明

第1 図は従来のコンバーゼンス回路の回路図で ある。第2 図はこの発明の一実施例のコンバーゼ ンス回路の回路図である。

図において、1は入力端子、2はゲーテッドオッシレータ、3は水平アドレスカウンタ、4は重直アドレスカウンタ、6は補正データ記憶用RO

